

3.2 兵庫の山(2)

2010年1月 淡路 開鏡山観音寺



明石サービスエリア出発



明石海峡大橋展望台ひろば



“湯立て神楽”の神事も終わった後？

わ
い
ま
す。

この湯がかかると、
一年間無病息災で
暮らせるという言
い伝えがあり、毎年
多くの参詣者で賑
わいます。



近畿自然歩道 環境庁兵庫県

開鏡山観音寺

淡路西国三十三ヶ所、打ち納め札所であり、本尊聖観世音は、約千二百年前の創設といわれ、近郊、近在から山を登って多くの参拝者が訪れます。

毎年一月第三日曜日には、四百年の歴史をもつ「湯立て神楽」が行われます。

これは、山伏の修験道から生まれ
たらしく、行者が笹の葉を使って煮え
たぎる釜の湯を気合いととみに浴びる
というものです。



その間にお弁当タイム





あの看板何書いてるか気になるわあ 説明は⇒



いつものことながらこの階段はきびしいね。

2012年1月 淡路 開鏡山観音寺



淡路SAをスタート。





いつものことながらこの階段はきびしいね。



今回は岩屋から明石までフェリーを使いました。

2013年1月 淡路 開鏡山観音寺





明石海峡大橋の展望台、なかなかすっきり見えるチャンスが少ないねえ。



こんな階段いつもあったっけ？ 少しずつコース変えてくれてる？



おとっとと…こんなこと毎年やってなかったよ。近道なん？



“雪にも負けず”に昼ごはん。



今年は”お湯焚き”神事が拝観できました。



ぐらぐら煮えたぎったお釜に浸したササを参拝者に振りかける神事。ササはあとで参拝者に分けられる。



みなさんササはしっかりもらっていましたね



もらったササはしっかりザックに詰めて持ち帰り。



西日がきつい！ いいんよ いいんよ 適当にぼけてる方が・・・